※令和４年度以降入学生用

学校番号	1206

令和５年度　公民科

教科	公民	科目	公共	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校 新公共(第一学習社)						
副教材等	担当者作成プリント等						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、現代の諸課題を捉え考察し、私たちが住む社会の一員としてどのように公平公正に選択や判断をし、どのようにして解決していくのかを考えていきます。
・授業は教科書とプリントで行いますが、板書を書き写すだけでなく、先生の話をメモしたり、自らの考えを表現したりする課題が出ます。
・資料を集めて分析し、発表する調べ学習も行います。積極的に活動しましょう。
・授業中のプリントやレポートなどの提出物をしっかり出しましょう。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
・グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての知識を理解する。
・人間と社会の在り方について、現代社会のデータや資料から読み取る技能を身につける。
【思考，判断，表現】
・授業での活動を通して、人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究し、解決・改善策を考え、それを自らの言葉で表現する。
【学びに向かう力，人間性等】
・広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者として、現代の諸課題に主体的に向き合おうとしている。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して，事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論したりできる力を身につけている。	よりよい社会の実現を視野に、国家及び社会の担い手として、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名		学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
					知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第1編　公共の扉	第1章公共的な空間をつくる私たち	①社会に生きる私たち ②個人の尊厳と自主・自律 ③多様性と共通性 ④伝統文化とのかかわり ⑤自立した主体をめざして	a:社会の中で生きるとは一体どういうことなのか、自らのこれまでとこれからの生き方を通して理解できている。 b:資料を見て、そこから読み取った情報の意味や特色などを考察し表現できる。 c:公共的な空間での生き方とはどういうことなのかという問いに対して、積極的かつ主体的に取り組んでいる。	定期考査	定期考査 提出物	提出物 振り返りシート
		第2章公共的な空間における人間としてのあり方生き方	①人間と社会のあり方についての見方・考え方	a:この先の学習で必要となる、社会の一員として現代の諸課題に対して、選択・判断する際に参考となる古今東西の先人の取り組みや知恵を理解できている。 b:学習した古今東西の先人の取り組み・知恵を活用して、人間としての生き方を多面的・多角的に考察し表現できる。 c: 公共的な空間における人間としてのあり方生き方について、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査	定期考査 提出物	提出物 振り返りシート
	第2編自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち	第1章法的な主体となる私たち	①私たちと法 ②法と基本的人権 ③自由に生きる権利と法・規範 ④平等に生きる権利と法・規範 ⑤安全で豊かに生きる権利と法・規範 ⑥法をよりよいものにするための権利 ⑦裁判所と司法 ⑧国民の司法参加	a: 法や規範の意義及び役割、国民の司法参加に関わる現実社会の事柄や課題を理解できてる。 b: 中学校までに学んだ知識もふまえ、幸福、正義、公正などに着目して、多面的・多角的に考察し，表現できる。 c: 法や規範の意義と役割について、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査	定期考査 模擬裁判 提出物	提出物 ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

2学期		第2章政治的な主体となる私たち	①私たちと選挙 ②選挙の現状と課題 ③世論の形成と政治参加 ④国会と立法 ⑤内閣と行政 ⑥地方自治と住民福祉	a：政治参加と公正な世論形成に関わる現実社会の制度や事柄、課題を理解できている。 b：自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し，合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 c：政治参加と公正な世論形成について、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査	定期考査 模擬投票 提出物	提出物 ワークシート 振り返りシート
			①今日の国際社会 ②人種・民族問題と地域紛争 ③国際社会における日本の役割	a：国際社会の変化と日本の役割に関わる現実社会の事柄や課題を理解し、国際社会の諸課題に関する資料から、国際社会の一員として活動するために必要な情報を適切に収集する技能を身につけている。 b:収集した情報をもとに、自立した国際社会の一員として、諸課題に対する考察を表現している。 c：国際社会の変化と日本の役割について、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査	定期考査 提出物	提出物 振り返りシート
3学期		第3章経済的な主体となる私たち	①私たちと経済 ②労働者と権利 ③労働環境と課題	a：雇用と労働問題に関わる現実社会の事柄や課題を理解できている。 b：法分野の基本的人権とも関連させ、幸福、正義、公正などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現している。 c：雇用と労働問題について、現代の諸課題を主体的に解決し、自分の将来のあり方について考えようとしている。	定期考査	定期考査 提出物	提出物 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

			①市場経済と経済運営 ②市場のしくみ ③経済発展と環境保全 ④国民所得と私たちの生活 ⑤経済成長と国民の福祉	a: ・市場経済の機能と限界に関わる現実社会の事柄や課題を理解できている。 b: 歴史など他教科で学んだ知識もふまえ、幸福、正義、公正などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現している。 c: 市場経済の機能と限界について、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査	定期考査 貿易ゲーム 提出物	提出物 ワークシート 振り返りシート
	第3編持続可能な社会づくりの主体となる私たち		④インターネットによる投票を考える～情報 ③ゲノム編集を考える～生命倫理	a:これまで学んだ内容や課題を解決するための知識を理解できている。 b: これまでの学習を関連させ、幸福、正義、公正などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現している。 b: その課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを説明、論述している。 c: 現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査	定期考査 提出物	提出物 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度